

米国連邦及び州の訴訟 & 仲裁裁定プロセス 勝つための戦略 & リスク管理戦略

対象者

- 法務関連役員
- 人事部門の担当者
- 法務関連部門の担当者



Program

本編: 1) 米国訴訟と日本の訴訟の要となる違い

- A) 米国秘密保持特権: 弁護士・依頼者の秘匿特権
- B) 民事事件における陪審員裁判
- C) 証拠開示
- D) 法務費&費用

2) 米国連邦と州のシステム

連邦のシステム

-連邦の課題

-管轄権の多様性

州のシステム

-歴史的・文化的違い

3) 訴訟戦略: 裁判又は仲裁裁定?

-公共又は秘密?

-上訴又は最終?

-陪審員裁判? (民事裁判を含む) 裁判所裁判/非陪審審理
-費用と法務費
-費用

登録申請費用 (裁判対仲裁裁定)

法務費 - 米国成功報酬法務費

4) 裁判外紛争解決 (ADR)

私的機関 (AAA, JAMS, Judicate West)

調停裁判

仲裁裁定

手数料及び費用

仲裁者の選定

5) 訴訟タイムライン & 訴訟用語

6) 訴答 & 戦略

呼出状

告訴

妨訴抗弁- 弱点の露出と戦略

日本の親会社に対する管轄権

日本の親会社を守るための無効申請/却下申請

答弁

反訴答弁

被告人の追加

7) 証拠開示 & 戦略

質問

書類作成のリクエスト

証言録取

日本居住者のため、証言録取に出席できない場合 (トヨタのケース)

8) ケーススタディ

95%近くの米国訴訟は裁判や仲裁裁判の前に解決してしまいます。たったの5%だけが裁判や仲裁への流れをたどります。それだけに米国弁護士で実際の裁判や仲裁裁判の経験がある弁護士は極わずです。講師の先生である北川弁護士の事務所は世界の中でも大手として通っている法律事務所を相手に勝訴した実績があり、その裁判はWall Street JournalやChicago Tribune、LA Times等の名紙に取り上げられました。

日時: 2019.4.17. (Wed)

11:45 AM - 1:15 PM

場所: Sushi Deli 3

7986 Armour St, San Diego, CA 92111

定員: 名

お問合せ: サンディエゴ日系ビジネス協会

(SDJBA)

担当: Ms. Robinson

Email: info@sdjba.org

SDJBAに会員登録ご希望の場合は、下記のウェブサイトまたはメールにてお問い合わせください:

<http://www.sdjba.org/>
kmscoyne@gmail.com

会員様でない方の参加も可能ですが、その場合は、ランチ代 \$17ドルがかかりますので、ご了承ください

講師: 北川 リサ 美智子弁護士

米国California, Texas, Georgia, New York弁護士

北川&イベート法律事務所パートナー、東京大学研修、京都大学法学部修士、米国連邦最高裁判所認定弁護士

日系企業の米国における成功のために法律顧問を務める。カリフォルニア州、テキサス州、ニューヨーク州、ジョージア州の弁護士資格を保持。米国連邦最高裁判所認定弁護士。東京大学研修後、1986年京都大学法学修士 (米国人の弁護士として3人目の法学修士)。日本と米国の法律の懸け橋として高い評価をいっており、訴訟を中心とした相談業務及びクライアントの雇用法における成功をサポート。大手法律事務所を相手に勝訴した裁判は、ウォールストリートジャーナル紙や、シカゴトリビューン紙、LAタイムズ紙等各メディアで取りあげられた。大型国際法律事務所での弁護士経験を積んだ後、1993年に独立。北川&イベート法律事務所を設立、カリフォルニア州を主とし、テキサス州にも事務所を構えている。(TX予約制)。日本文化に精通、日本語も堪能。

9) 和解

10) リスク管理戦略

訴訟を回避するための予防策

弁護士の選び方

弁護士に相談する時

秘密性

通訳者

州・地域/文化的な違い

契約書

準拠法&場所

UCC-1 & 担保契約

クレジット契約

保険

仲裁同意書

勝つための戦略—ストーリーのコントロール ◇質疑応答